

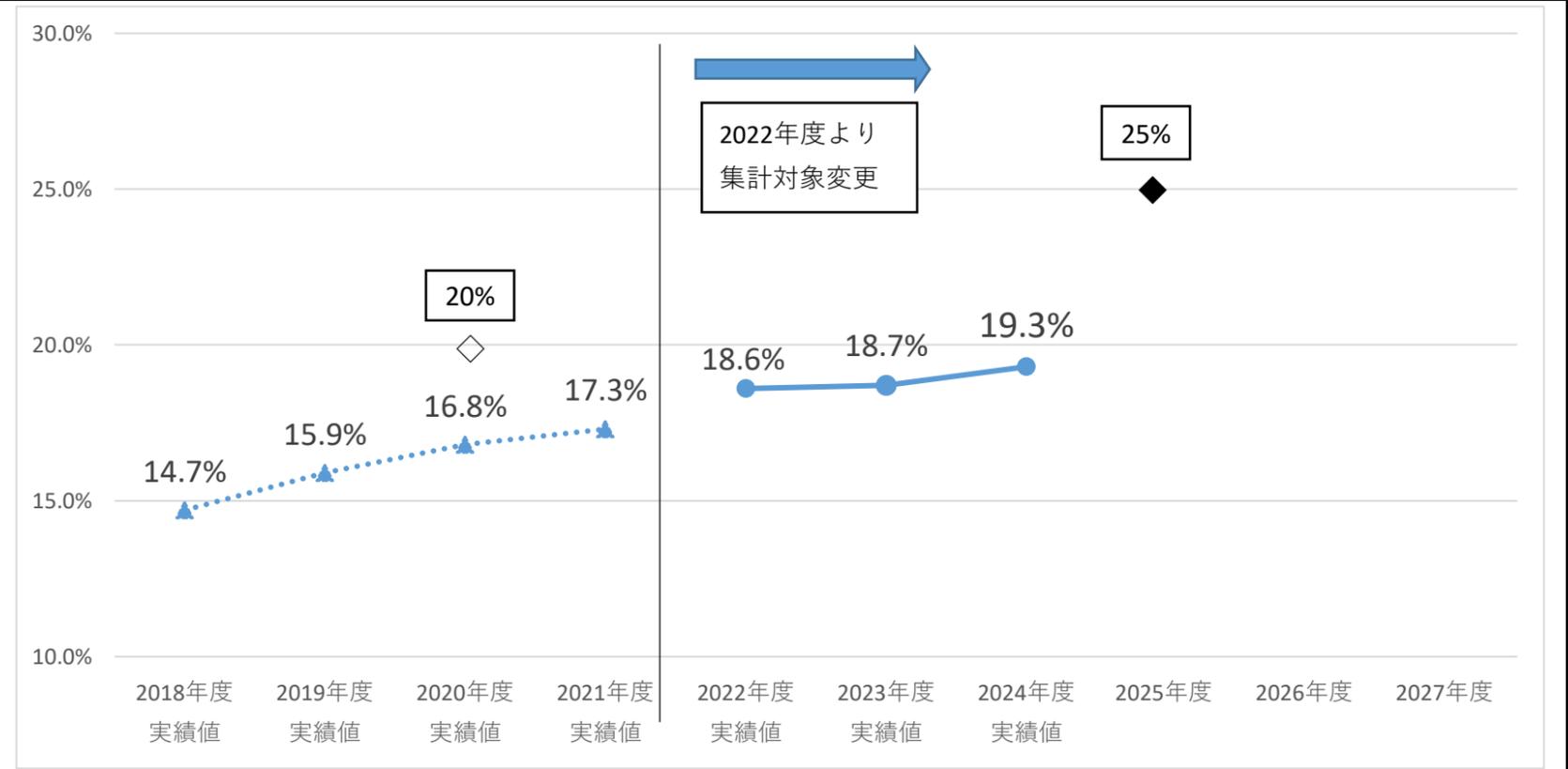
かながわ男女共同参画推進プラン（第5次）の数値目標の状況

補助資料3-3

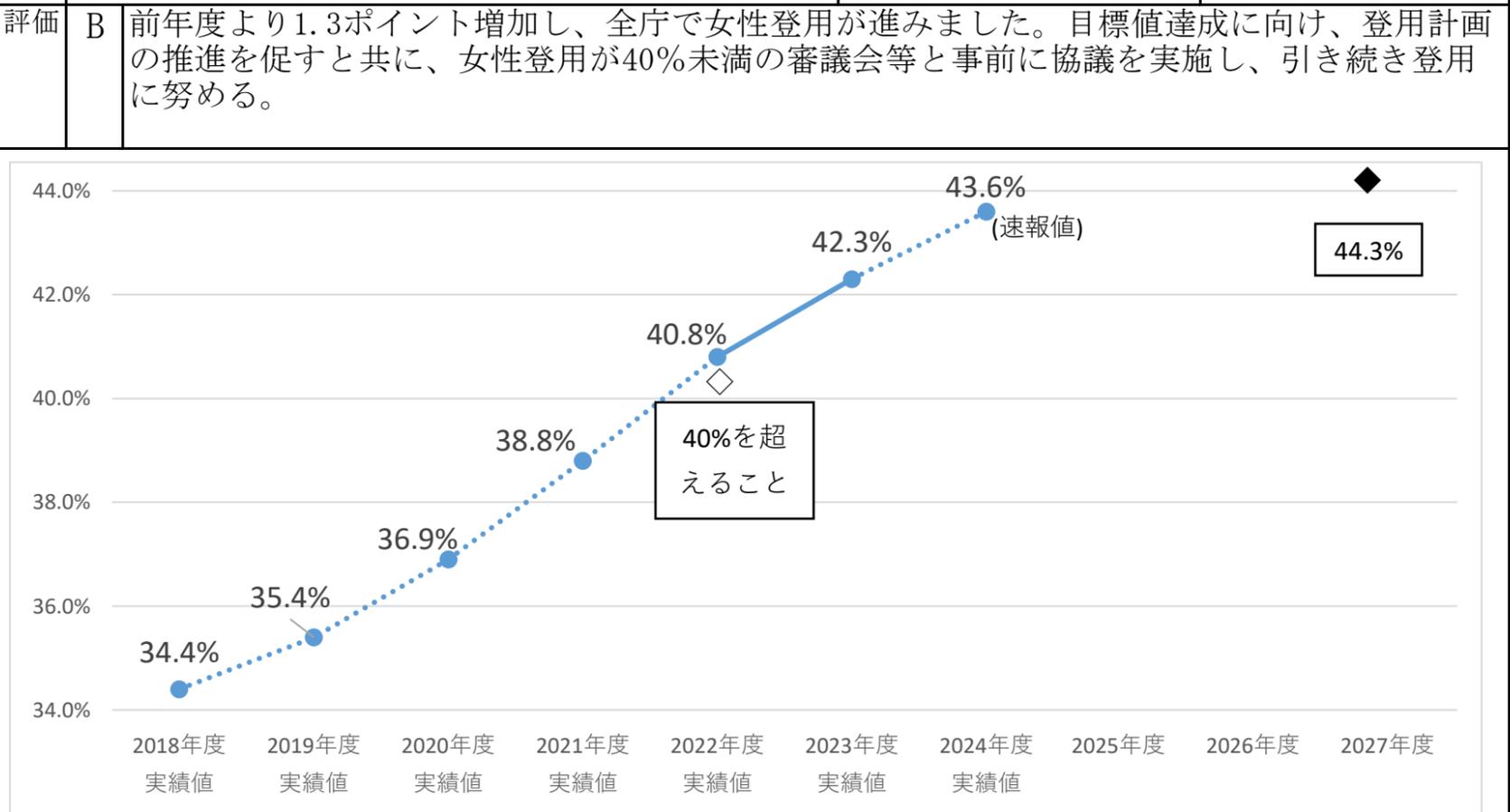
- ◆は、第5次男女プランの目標値、◇は、第4次男女プランの目標値です。
- 折れ線グラフのマーカ「●」以外は数値の対象者が変更になったり等を表しています。

重点目標1 あらゆる分野における男女共同参画

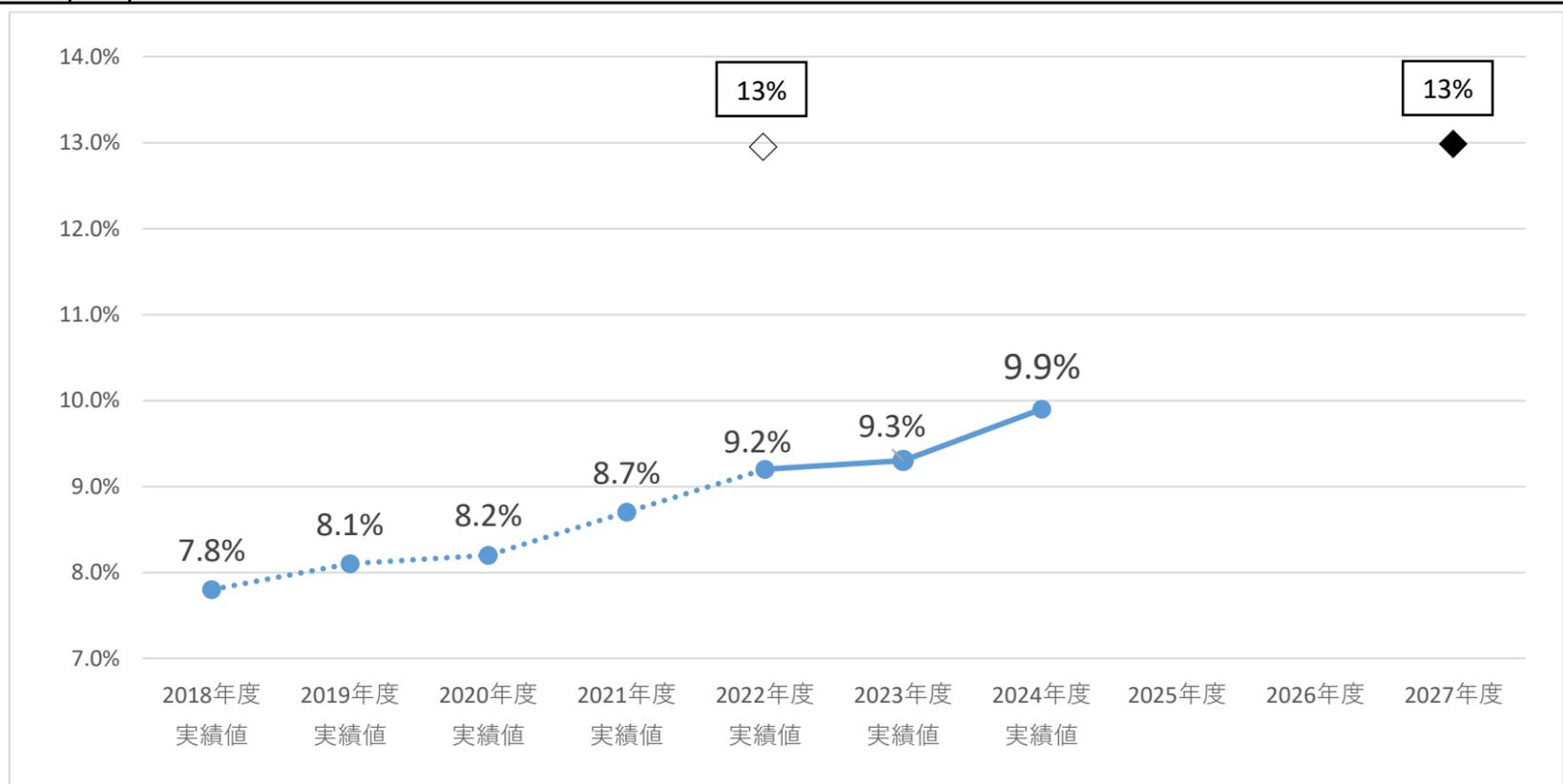
No	目標	目標値	最新値
1	県の管理職に占める女性の割合(知事部局等)	25%(2025)	19.3%(2024)
評価	B 次世代育成支援・女性活躍推進に関する職員行動計画では令和7年度の目標として25%を掲げており、引き続き将来の幹部職員の候補となる女性職員の人材プールの形成に取り組むなど、女性職員の登用拡大に努める。なお、知事部局の幹部候補となる中堅層の女性割合は26.7%に上がっており、目標水準に達している。		



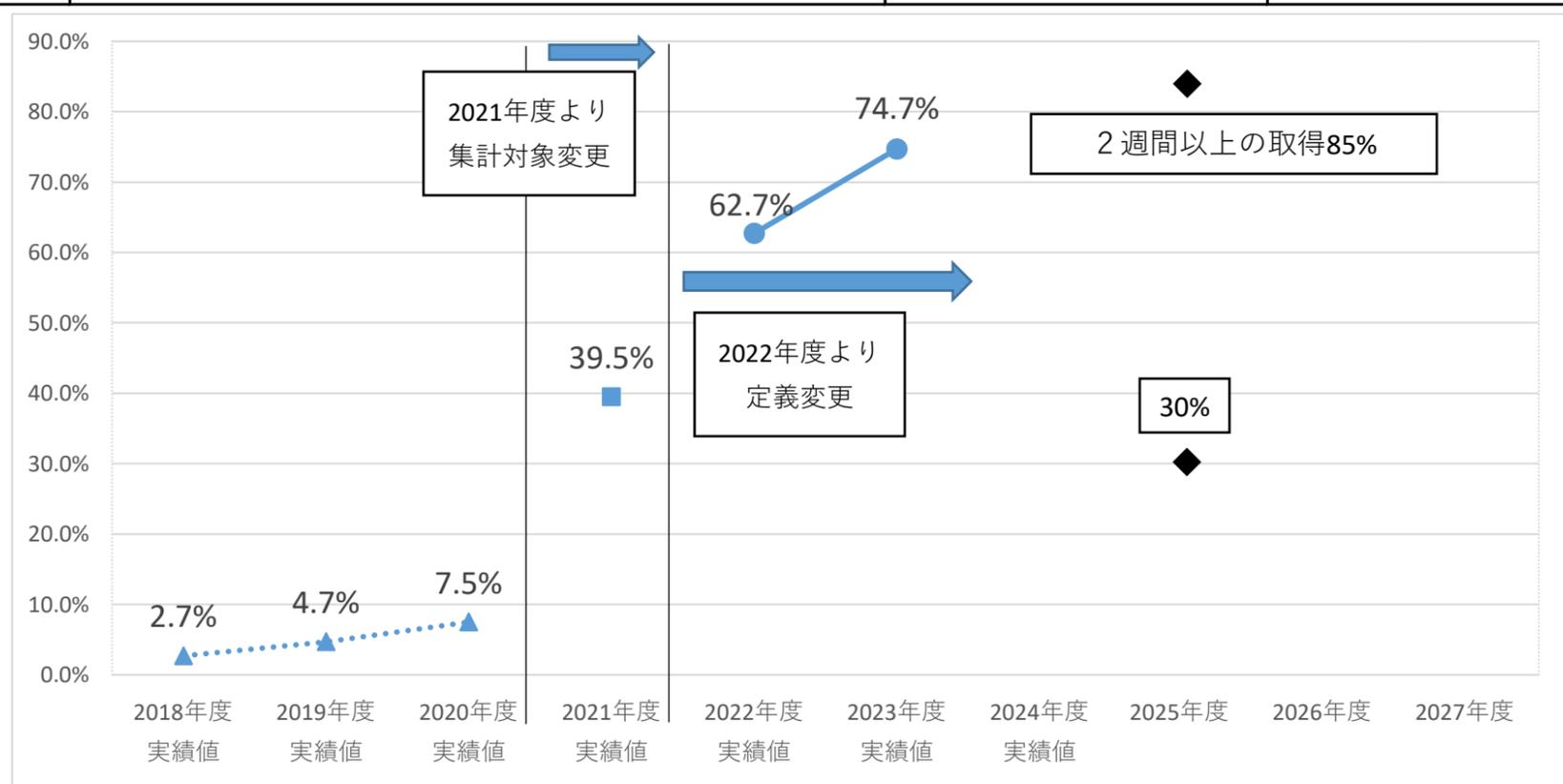
No	目標	目標値	最新値
2	県の審議会等における女性委員の割合	40%を超えること(2023) ※40%に達するだけでなく、40%を超えてさらに上昇をめざす。 ↓ 44.3%(2027) ※女性登用率が低い審議会等を中心に、さらに上昇をめざす。	43.6%(2024) 【速報値】
評価	B 前年度より1.3ポイント増加し、全庁で女性登用が進みました。目標値達成に向け、登用計画の推進を促すと共に、女性登用が40%未満の審議会等と事前に協議を実施し、引き続き登用に努める。		



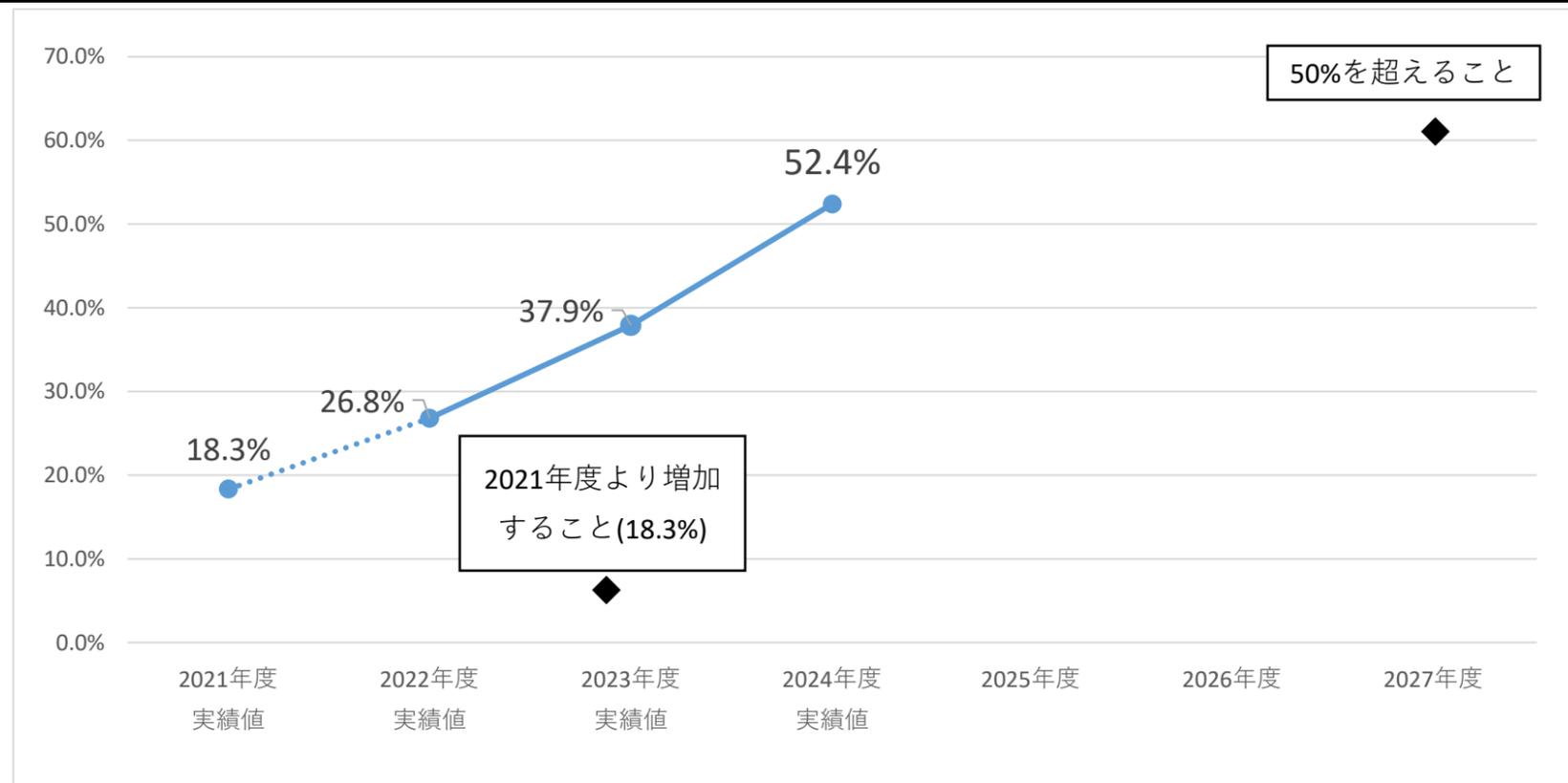
No	目標	目標値	最新値
3	民間事業所の女性管理職(課長相当職以上)の割合	13.0%(2027)	9.9%(2024)
評価	B 2022年と2023年の上昇率(0.1増)に比べて、上昇率は上がっている(0.6%増)ものの、目標達成のためには、更なる上昇が必要である。目標達成に向けて、管理職の役割やマネジメントスキルなどを学ぶ「女性管理職育成セミナー」の開催、女性が能力を発揮できる環境を整備している企業の取組みの発信などにより、企業の女性登用に取り組む意識の啓発を行っていく。		



No	目標	目標値	最新値
4	男性職員の育児休業等取得率(知事部局等)	30%(2025) ↓ 2週間以上の取得 85%(2025)	74.7%(2023)

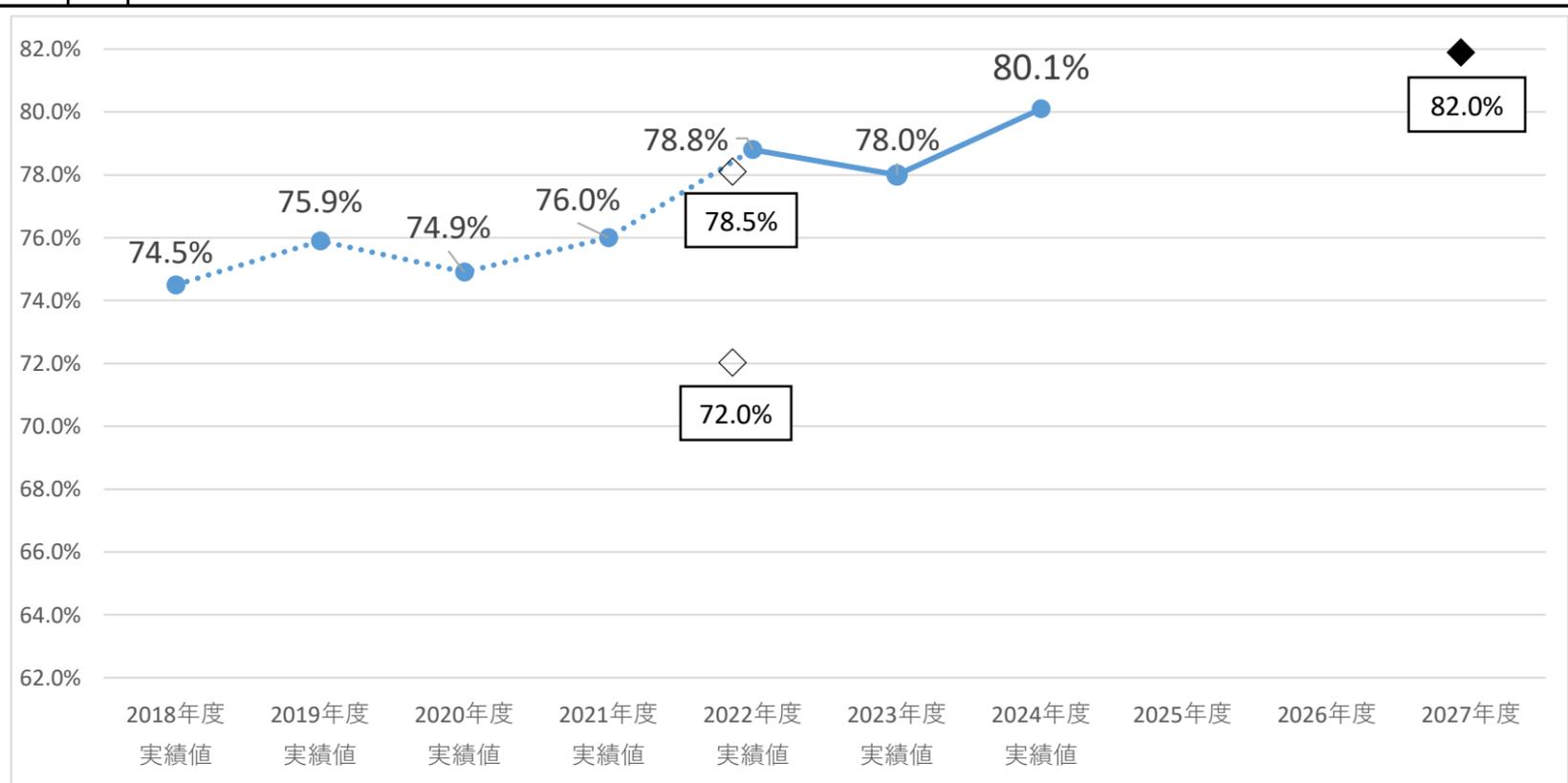


No	目標	目標値	最新値
5	民間事業所の男性の育児休業取得率	2021年度より増加すること (2023) ↓ 50%を超えること (2027)	52.4%(2024) (参考: 女性96.4%)
評価	A 目標達成。産後パパ育休等の男性への育児休業に関する制度の普及等が数値に影響したと考えられる。		

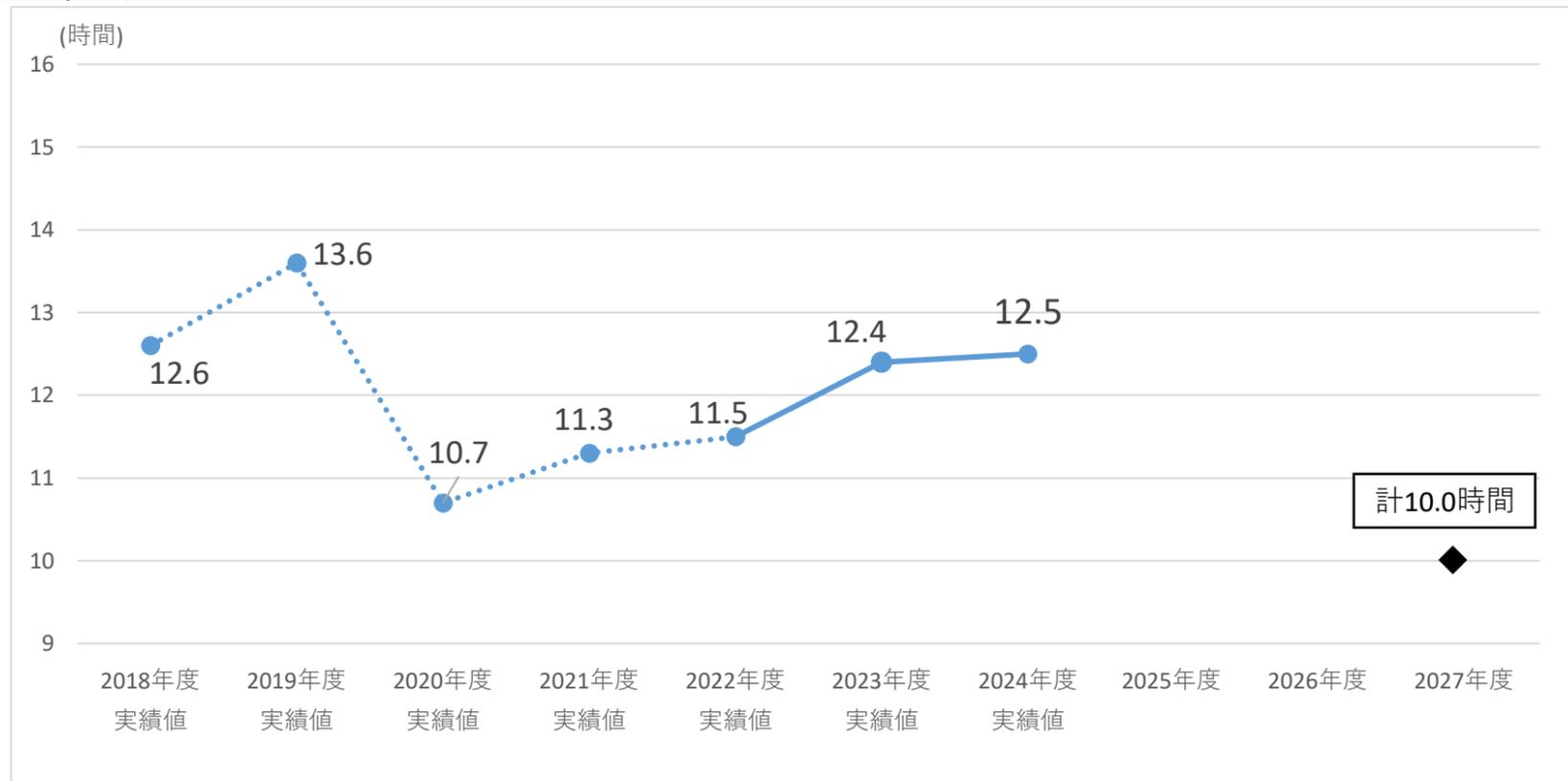


重点目標 2 職業生活の充実とワーク・ライフ・バランスの実現

No	目標	目標値	最新値
6	25～44歳の女性の就業率〔労働力調査〕	82.0%(2027)	80.1%(2024) (参考:男性92.5%)
評価	B 対象年齢の女性の就業率は8割を超え、概ね順調に推移している。		

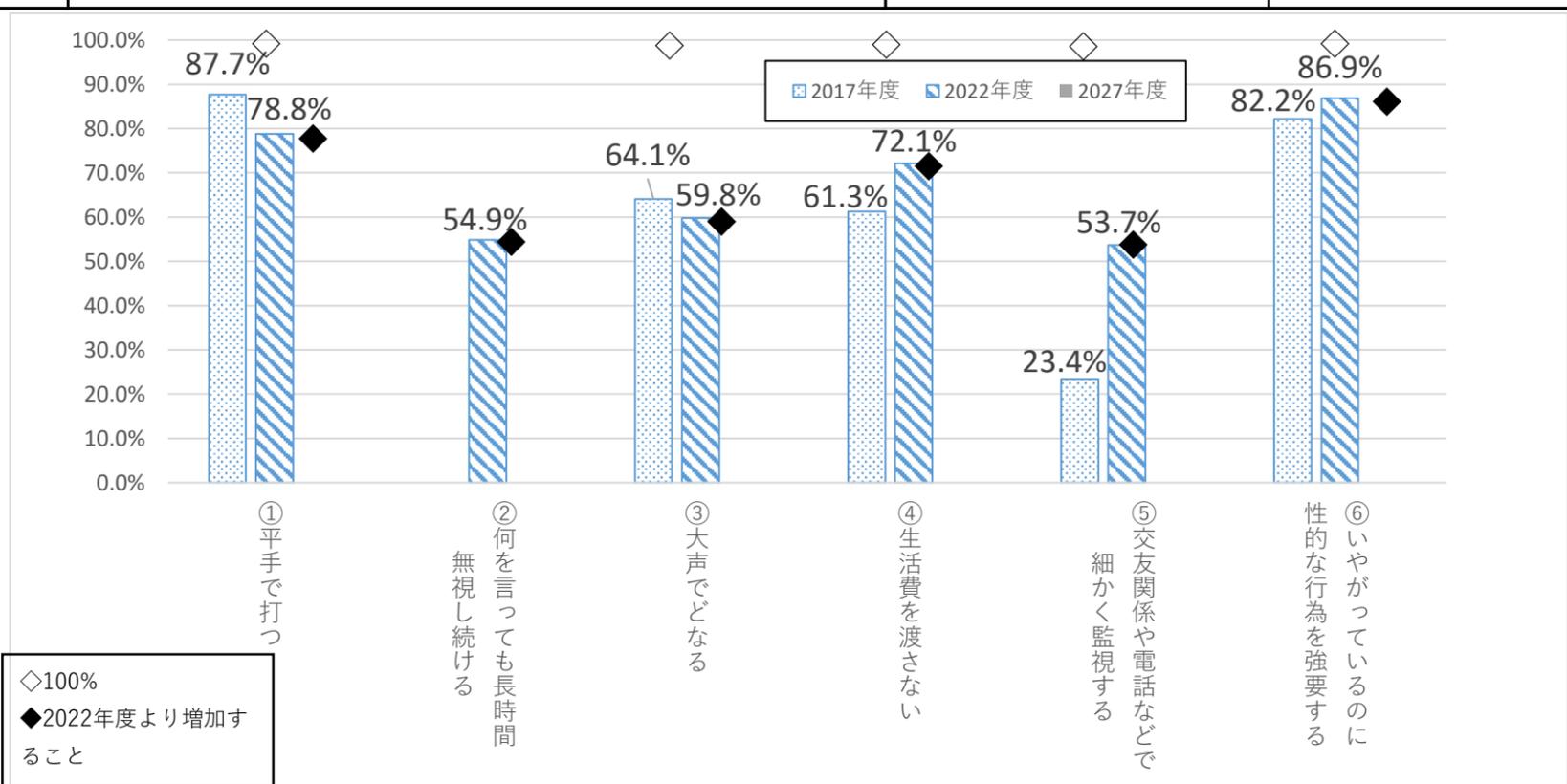


No	目標	目標値	最新値
7	常用雇用者30人以上の事業所における1人平均月間の所定外労働時間	計10.0時間(2027) ↓ 計10.5時間(2027)	計12.5時間(2024) (参考: 女性8.0時間 男性15.7時間)
評価	B 概ね順調に推移している。		

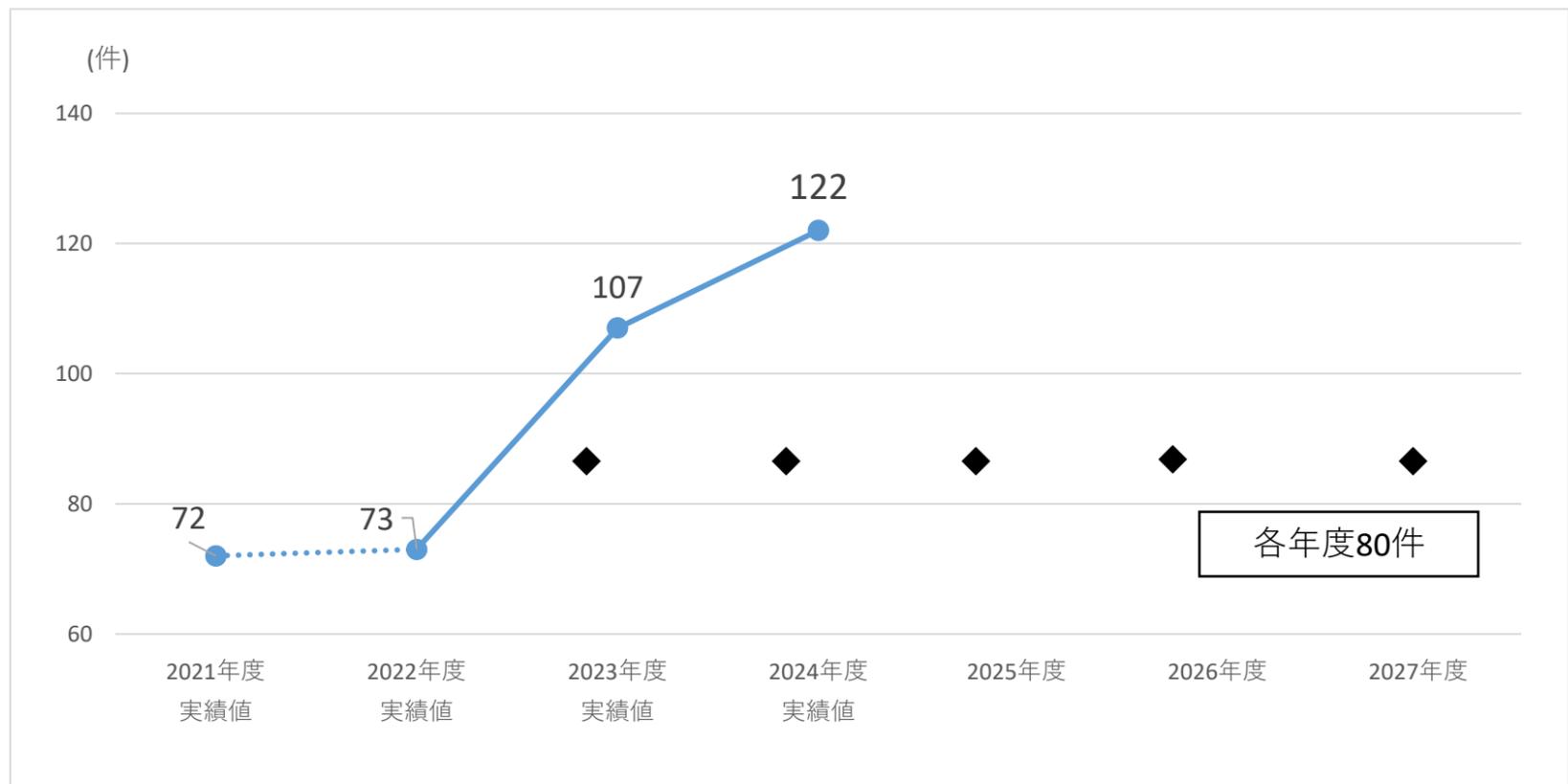


重点目標3 男女共同参画から見た健やかで安全・安心な暮らし

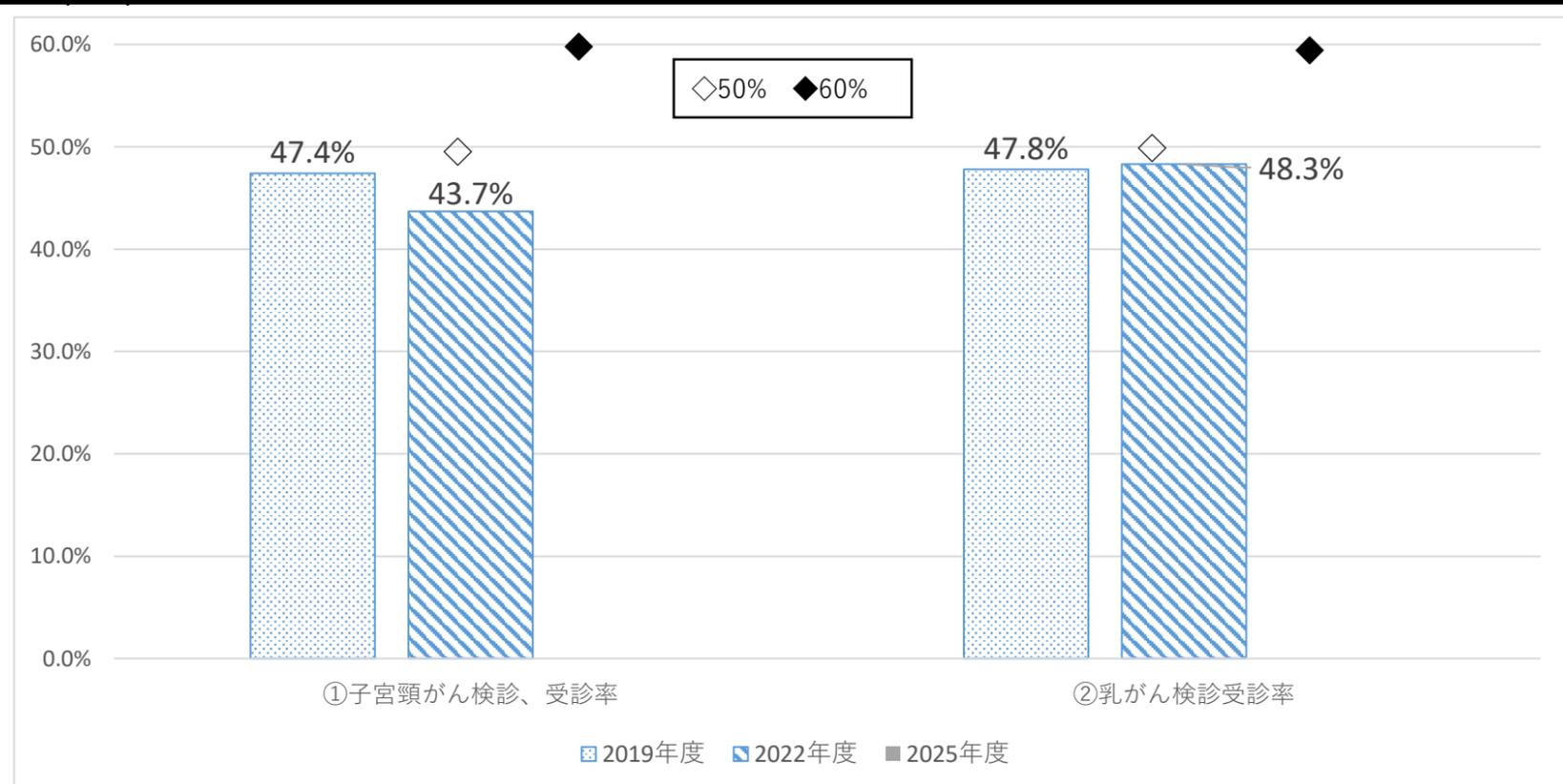
No	目標	目標値	最新値
8	夫婦間における次のような行為を暴力と認識する人の割合 ①平手で打つ／②何を言っても長時間無視し続ける／③大声でどなる／④生活費を渡さない／⑤交友関係や電話などを細かく監視する／⑥いやがっているのに性的な行為を強要する 〔県民ニーズ調査(課題)〕	①～⑥ 2022年度より増加すること (2027)	①78.8% ②54.9% ③59.8% ④72.1% ⑤53.7% ⑥86.9% (2022)



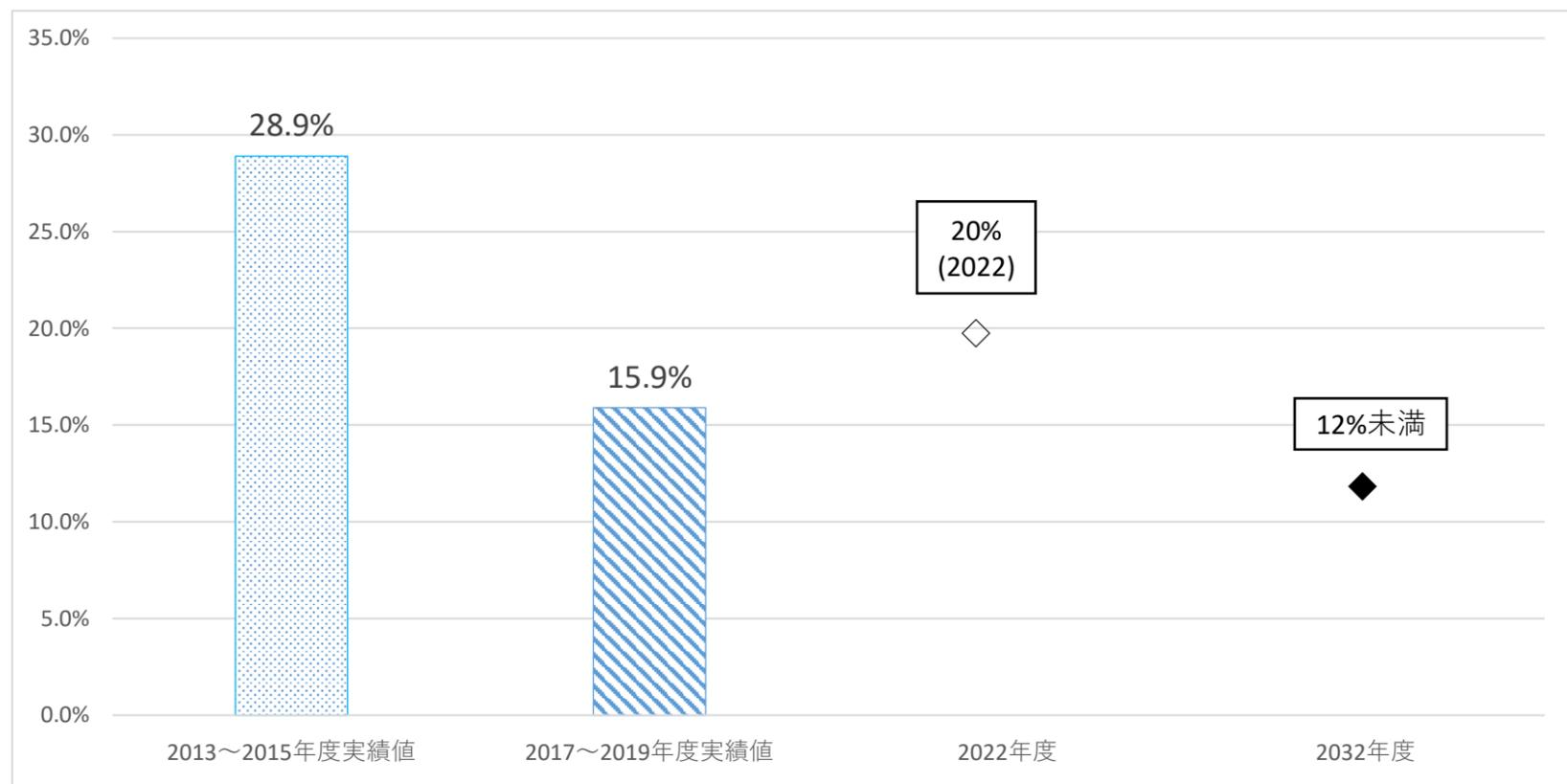
No	目標	目標値	最新値
9	養育費相談件数	各年度80件	122件(2024) (参考: 母子家庭121件 父子家庭1件)
評価	A 以前から実施している離婚前セミナーや養育費確保支援事業の影響により、養育費確保に関心を持つひとり親が増えたことから、目標値を上回る結果になったと考えられる。		



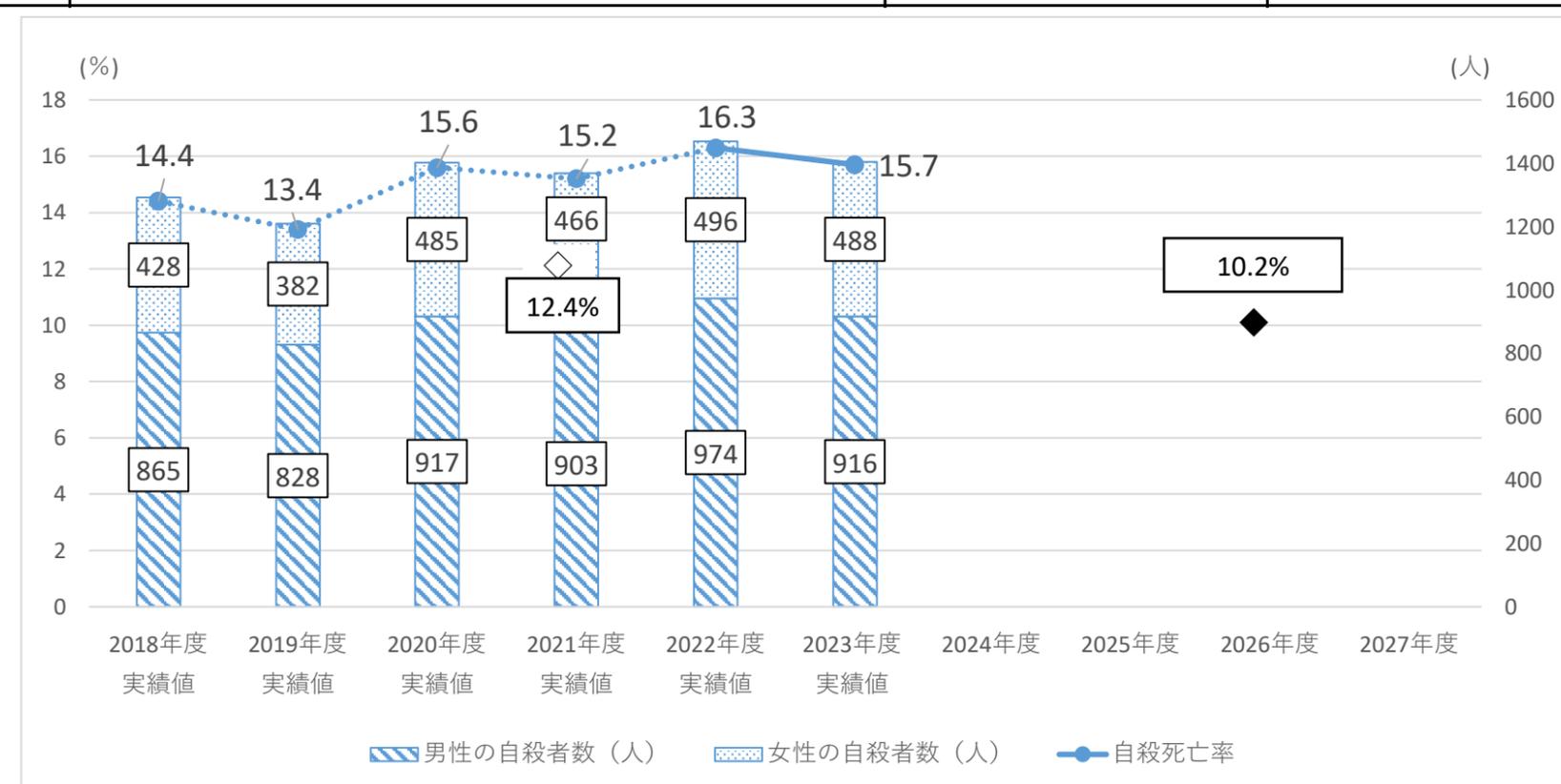
No	目標	目標値	最新値
10	子宮頸がん検診、乳がん検診受診率	①②共に50% (2023) ↓ ①②共に60% (2028)	①子宮頸がん43.7% ②乳がん48.3% (2022)



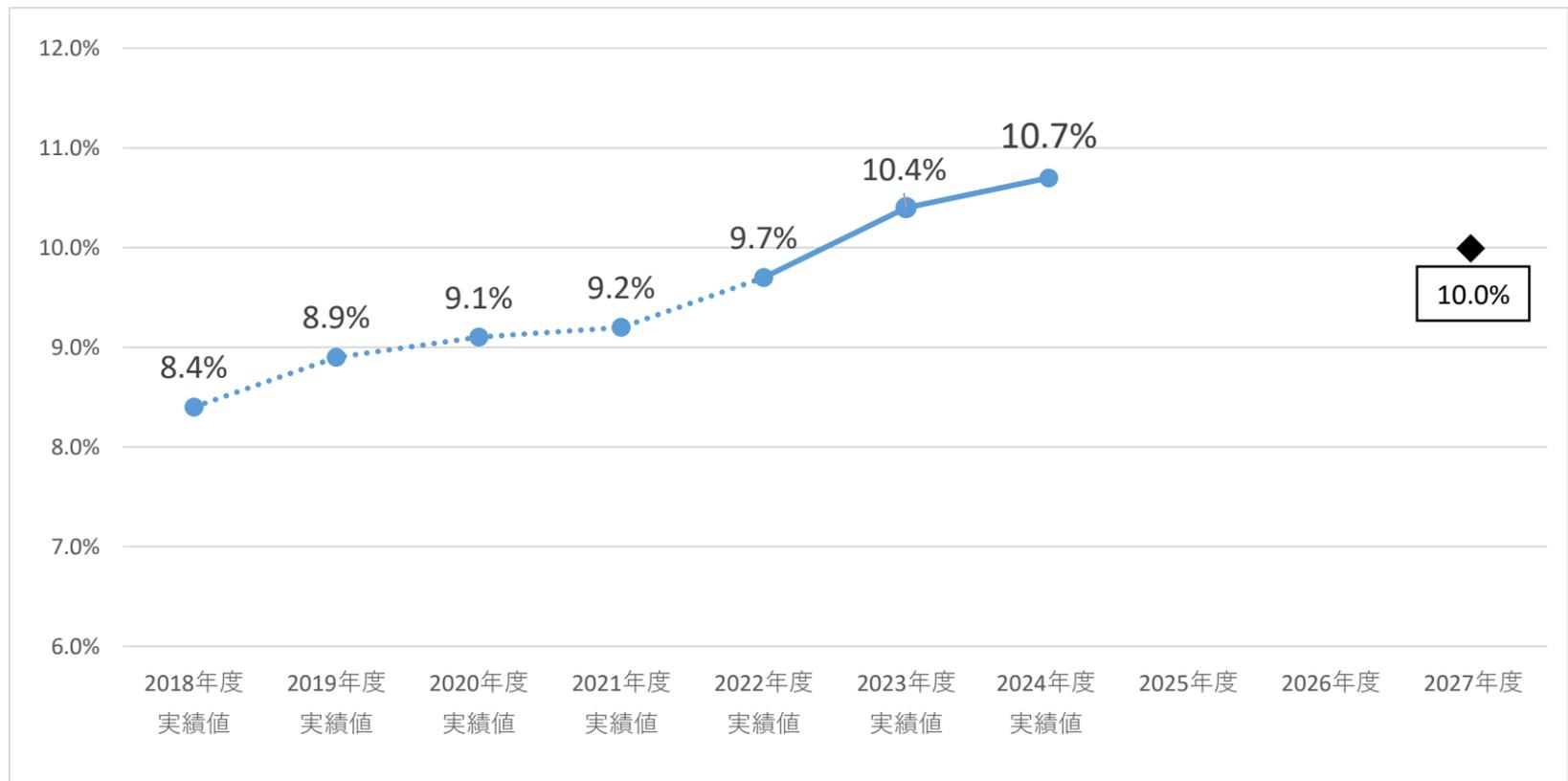
No	目標	目標値	最新値
11	20歳代の女性のやせの割合の減少 〔県民健康・栄養調査〕 →20～30歳代女性のやせの者の割合の減少	2023年度の「かながわ健康プラン21」の改定に合わせて設定 ↓ 令和14(2032)年度に12%未満	14.7% (2017～2019) →15.9% (2017～2019) ※次回は令和10年度算出予定



No	目標	目標値	最新値
12	自殺者の減少〔人口動態統計〕	自殺死亡率 10.2以下 (2026年)	自殺死亡率 人口10万対の 自殺者数15.7 (2023年確定数) (参考：自殺者数) 男性916人 女性488人

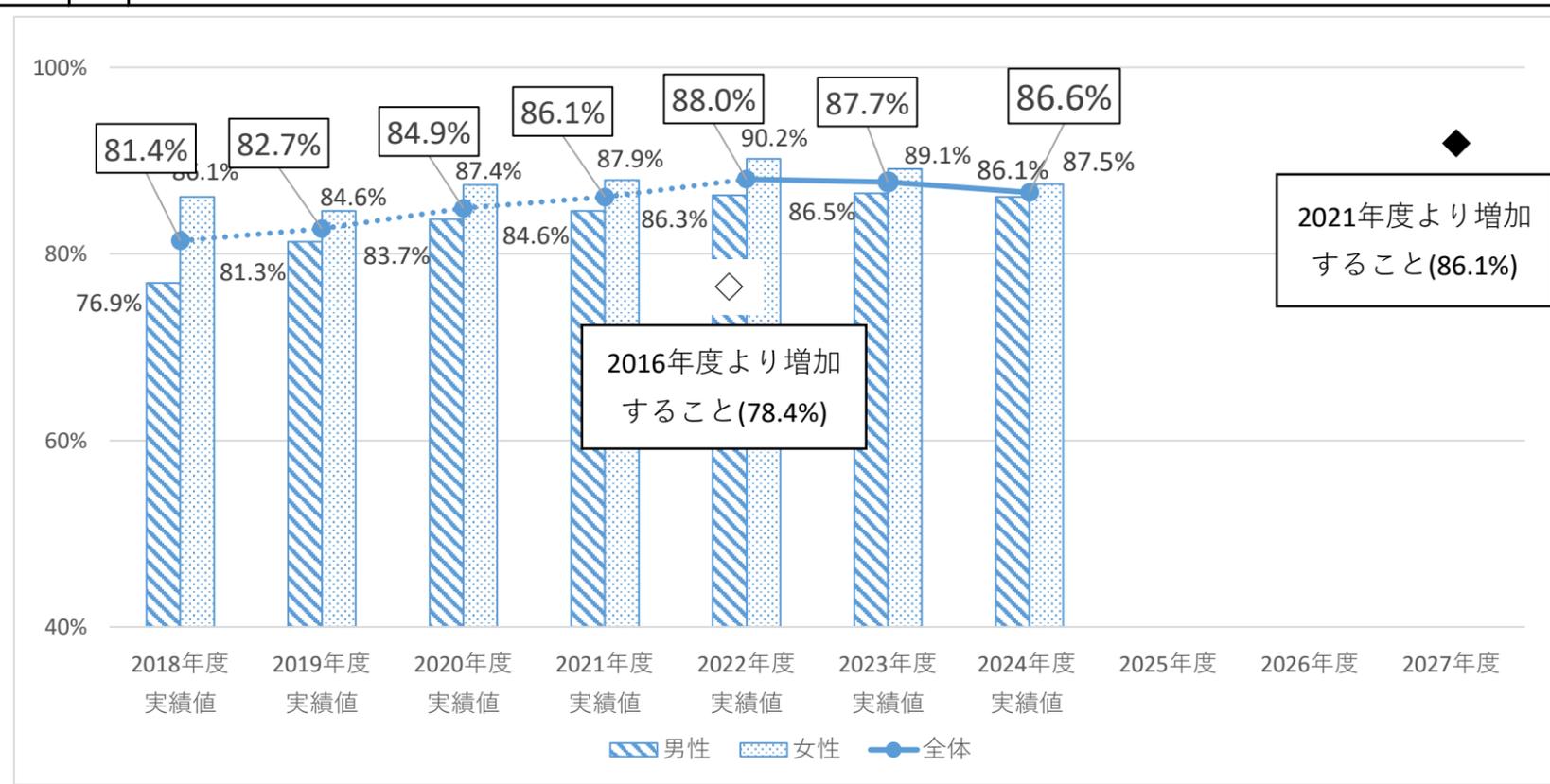


No	目標	目標値	最新値
13	女性消防団員の割合	10.0% (2027)	10.7% (2024)
評価	A 上昇傾向。消防団員の任用は市町村が行うものであり、県としては、今後も市町村による取組を支援していく。 また県では、かながわ消防フェアなどで、女性に対して消防団への入団を呼びかけている。		

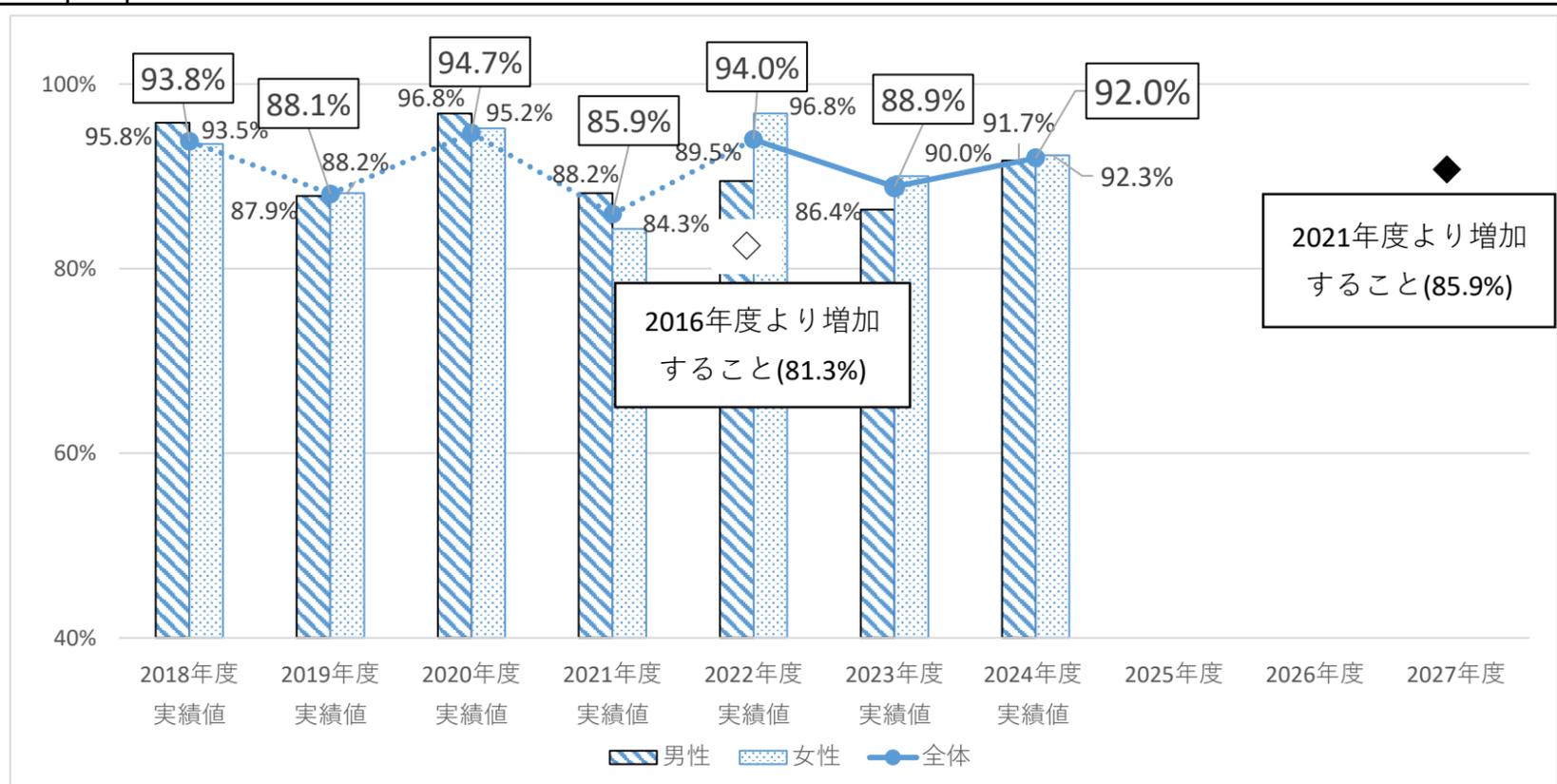


重点目標 4 男女共同参画社会の実現に向けた意識改革と基盤整備

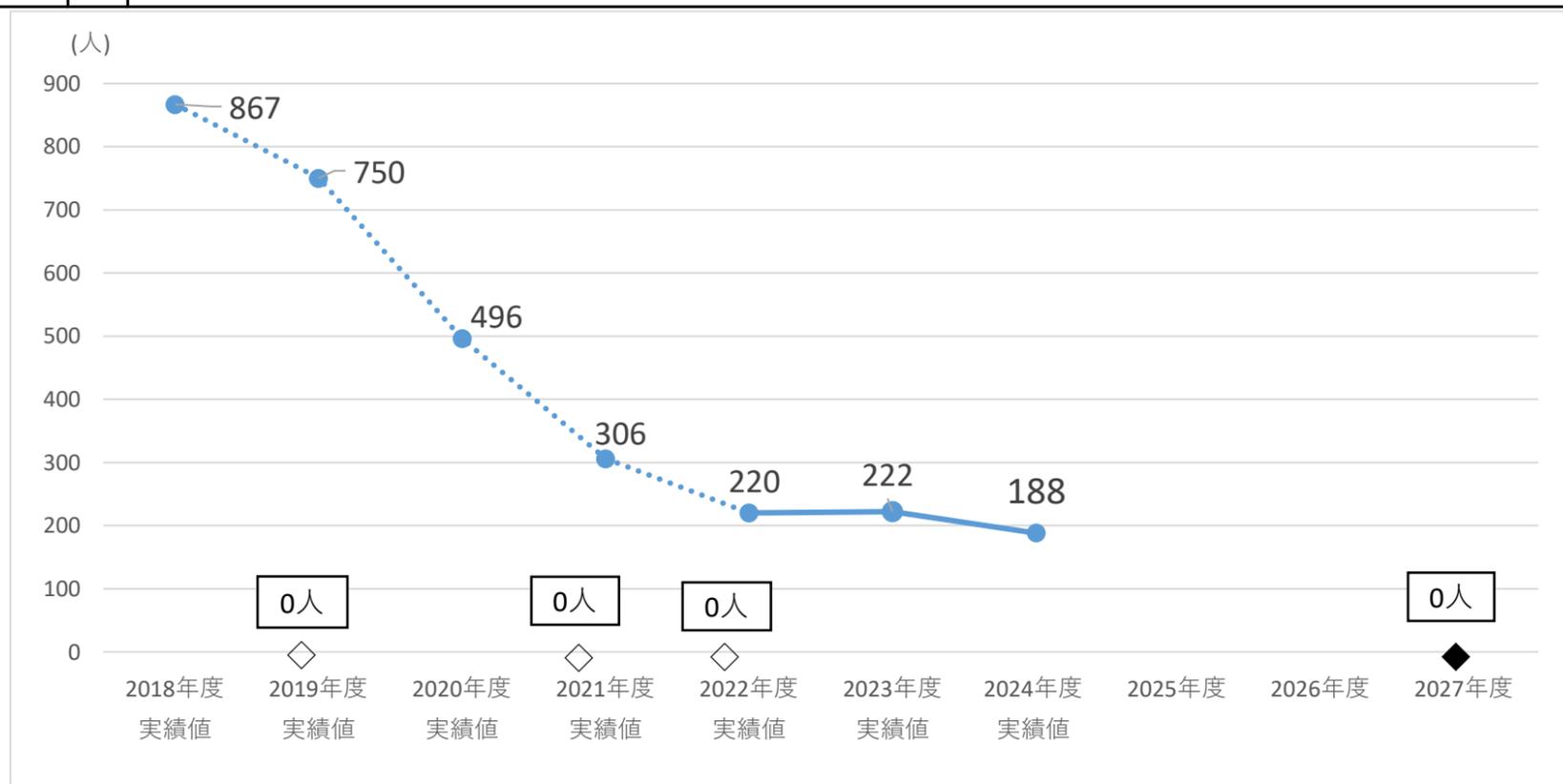
No	目標	目標値	最新値
14	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ」という考え方について「そう思わない」人の割合	2021年度より増加すること (2027) ↓ 93.0% (2027)	86.6% (2024) (女性87.5% 男性86.1%)
評価	B 住民基本台帳より無作為に抽出していることもあり、実績に増減がみられる。減少しているものの、1.1%程度のため、誤差の範囲内と考えるが、2か年連続で減少しているため、注視する。		



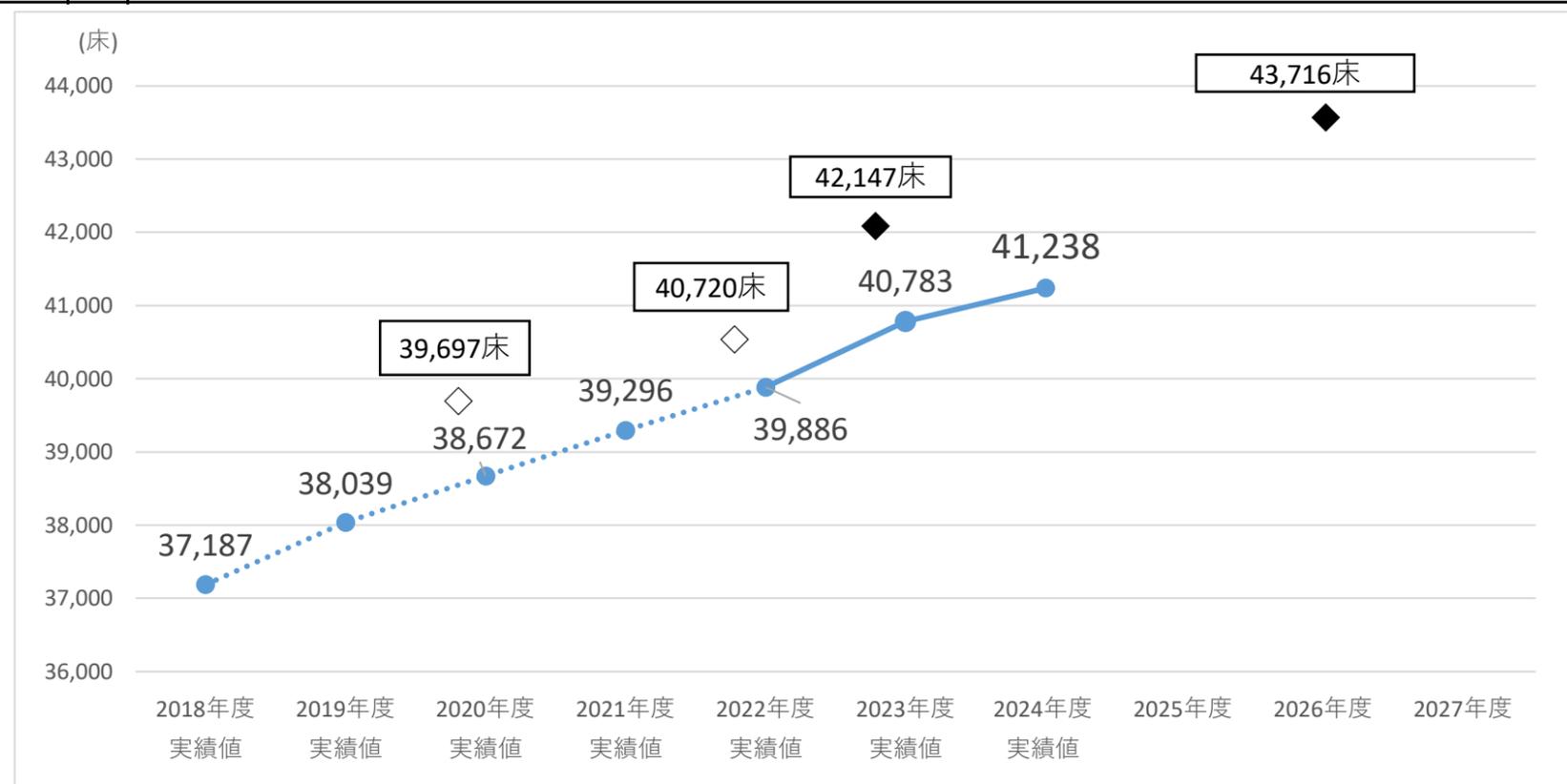
No	目標	目標値	最新値
15	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ」という考え方に ついて「そう思わない」18～29歳の人の割合	2021年度より増加すること (2027)	92.0% (2024) (女性92.3% 男性91.7%)
評価	A 年齢別で見ると70歳以上について30代が低く、子供の成長段階別で見ると、小学校在学中が89.1%であるのに対し、小学校入学前は82.2%であることから、世代間ギャップのみでなく、家庭の状況による影響も考えられる。		



No	目標	目標値	最新値
16	保育所等利用待機児童数	0人 (2027)	188人 (2024)
評価	D 過去最少となったが、目標の0人は達成できなかったことから、引き続き保育所等の整備を進める。		



No	目標	目標値	最新値
17	特別養護老人ホーム整備床数（累計）	42,147床(2023) ↓ 43,716床(2026)	41,238床(2024)
評価	B 事業中止等が生じたものの、概ね順調に整備が進んだ。		



重点目標5 推進体制の整備・強化

No	目標	目標値	最新値
18	女性活躍推進法に基づく推進計画の策定率 (対象：県内19市・14町村)	100% (2027)	市 100% 町村 92.9% (2024)
評価	B 1 町村が未策定だが、プランの改定作業が令和7年度にあるため、働きかけを行う。		

